金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37080001
授業科目名(Course name)	英米文化研究Ｄ		
担当者(Instructors)	大八木 豪		
開設学部学科(Department)	文学部　英語英米文化学科	科目分類番号(Course classification number)	222
開講クラス(Class)	（文）２	開講形態（Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜３限	担当形態（Instructor format)	単独
実験実習費（円）(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限（名）(Maximum number of students)	120

■授業の概要(Course outline)

本講義は、アメリカ合衆国で公開された映画における人、モノ、事件の表象のされ方とそこに潜むイデオロギーを批判的に分析しながら、その映画が作成された時期のアメリカ社会・政治・経済・文化における主要な問題について議論する。分析の対象とする映画は、20世紀初めから21世紀初めに至る時期の各時代に作成されたものであり、ドキュメンタリ、ニュース映画、そしてハリウッド映画である。受講生は、画面の上で、誰・何がどのように描かれているのか、そして何が描かれていないのか、その表象は誰のどのような視点からなされているのかといった点を考察しながら、多くの人の世界の見方に影響を与える映画というメディアを批判的に見る技法を学ぶことになる。また、都市化、工業化、ナショナリズム、戦争、人種・階級・ジェンダー・セクシュアリティに関連する諸問題に関する異なる視点を学びながら、アメリカ映画の分析に必要となる社会的・歴史的文脈に関する知識を得ることができる。

■到達目標(Course goals)

アメリカ映画に対する基礎的知識を身につけ、アメリカ文化の特質を歴史や社会的背景とともに理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針（Diploma policy)

１．知識・理解

高度な英語運用能力を持ち、英米の文化や英語に関する専門的知識と豊かな人間性を支える教養を身につけている。 ◎

日本を含む世界の多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

２．汎用的技能

英米の文化または英語の諸問題について、英米文化学・英米文学、英語学・言語学や英語教育学の研究方法を用いて適切に分析し考察することができる。 ○

世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ○

■授業計画(Lesson plan)

1. はじめに
2. 政治的アリーナとしての映画館：社会問題の表象とハリウッドの台頭
3. 性とジェンダーの規範
4. 国民の創造・想像：南北戦争の記憶と再構築される人種関係
5. カウボーイとインディアン
6. 戦争映画：オリエンタリズムとナショナリズム
7. 「赤」の恐怖の系譜

8. 冷戦下のジェンダー関係：郊外と家庭
9. 公民権、ブラック・パワー、黒人性
10. ヴェトナム戦争：反戦、敗戦、帰還兵
11. ジェンダーをめぐる表象の政治：フェミニズム、男性性、保守派の台頭
12. エイズ、同性愛嫌悪、保守政治
13. 「移民の国」と「非合法」移民：ボーダーランズの歴史的文脈
14. アメリカの終わりなき戦争と兵士の物語
15. ポスト人種?：オバマのアメリカと人種関係

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

授業で論じる映画を、実際に見てみることがのぞましい。また、アメリカ現代史に馴染みのないものは、以下の参考書を参照すること。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

初回の授業で説明する。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

有賀夏紀『アメリカの20世紀（上）（下）』（中央公論新社、2002）を参考書としてあげる。

■評価方法(Evaluation method)

学期末論文1　50%

学期末論文2　50%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

オフィスアワーに答える。